

～アーバンクリーンプロジェクト～

1. 背景

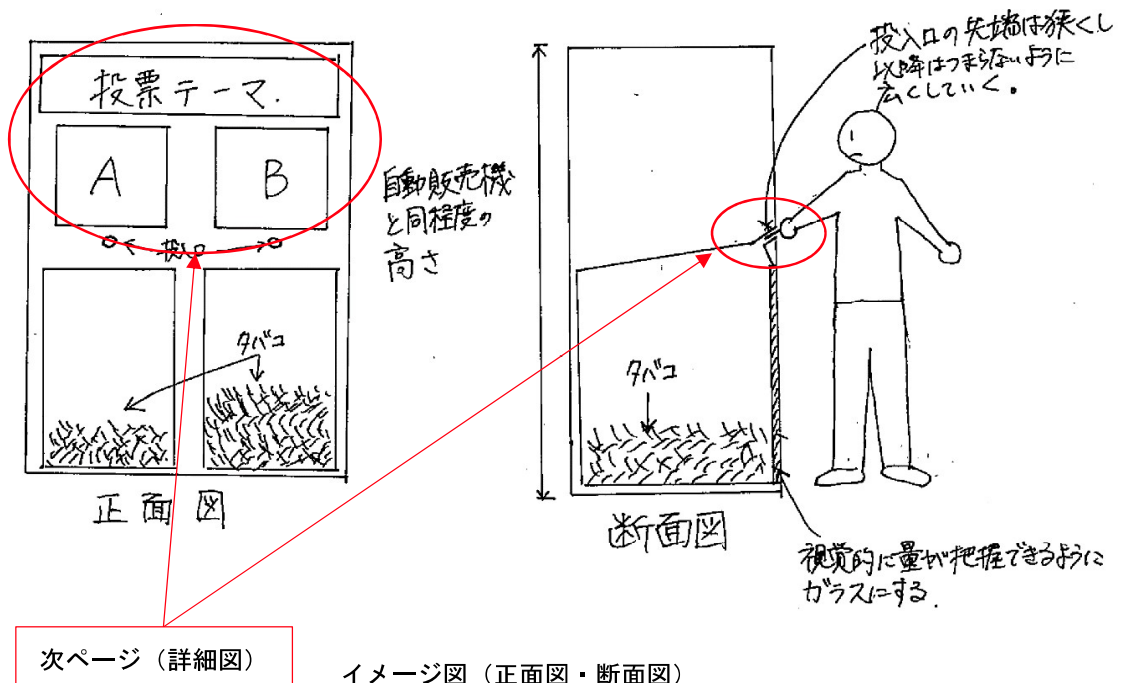
都市部では前々からゴミ問題が取り上げられている。私が現在住んでいる博多区でも至るところでガムやペットボトルの空などゴミのポイ捨てが横行している。そのゴミの中でも、タバコのポイ捨てが顕著に見られる。

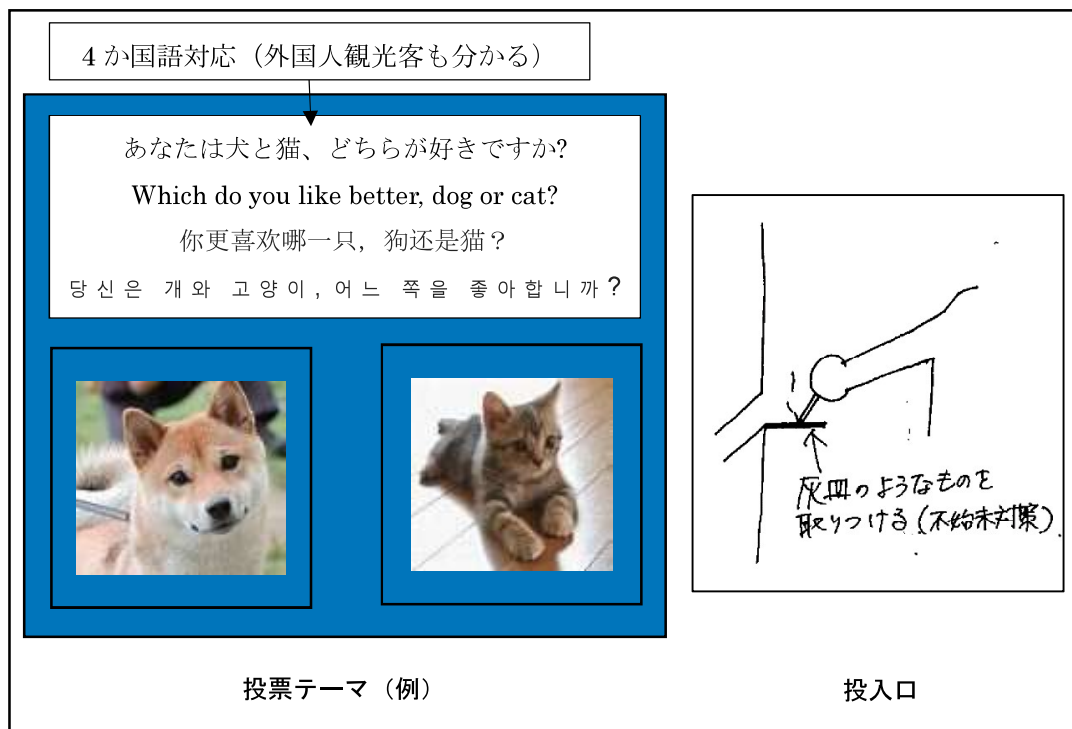
多くの会社が立ち並ぶこの博多区には、社会人が多いのはもちろんだが、未成年の学生や小さな子供も多く存在する。その中でタバコのポイ捨ては環境的な害（火の不始末によるものなど）の他に、その子供たちによくない影響（好奇心で落ちていたタバコを拾う→タバコに興味を持ち始めるなど）を与えかねない。

そこで、多くのごみの中でもタバコをターゲットにポイ捨ての対策をするべく、この「アーバンクリーンプロジェクト」を考案した。

2. 概要

タバコの対策をするべく、私が提案するのは「投票式タバコ捨てボックス」である。単にタバコを捨てさせるのは困難だが、投票テーマを設定することで行き交う喫煙者の足を止めさせ、そのボックスに捨てさせることでポイ捨てを無くすという考えである。次ページにイメージ図と仕組みを示す。





イメージ図 (詳細)

- 大きさは自動販売機と同程度とする。
 - 投入口は他のゴミの投入防止のため、タバコしか入らないくらいの口径とする。
 - 投票テーマはジャンルをこだわらない幅広いものとし、AとBの2択とする。
例) 犬と猫どっちが好き? → A: 犬 B: 猫
旅行するならどちらへ行きたい? → A: ヨーロッパ B: アジア
世界で最もすごいサッカー選手は? → A: C・ロナウド B: メッシ など
- また、この投票結果を重量によるデータ化することで以下のように幅広く利用できる。
- その地区の人たちの傾向 (どちらが好みか)
 - その地区の喫煙者の分布 → 喫煙者が多い地区にはボックスを増加するなど
 - 旅行会社へのデータ提供 → その地区の利用客の獲得率アップ (例: 海外旅行など)

3. 終わりに

街中のポイ捨ての原因はその喫煙者自身の行いにもあるが、周辺にペットボトル回収BOXのようなものがないことも原因の1つではないだろうか。上記のようなボックスを設置することで、ポイ捨てを軽減につながり、きれいな都市づくりにつながればと私は考えている。